

第8次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名 財政関係事務

552

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等	鳥取市予算規則、地方交付税の算定に用いる数値事務取扱要綱等		
ソフト・ハードの区分	ハード	ソフト	● 実施(補助)期間 自 繼続 ~ 至

担当部	総務部	担当課	行財政改革課
担当係	財務係	内線	2151~2156 課 No. 10020
関係課			

総合計画			
章	名 第4章 効率的で質の高い市役所づくりと地域の特色を活かした計画的なまちづくり		
節	名 第1節 効率的で質の高い市役所づくり		
細節	名 第4 長期的に持続可能な財政基盤の構築		
施策	名 ①歳出の効率化 該当ページ 171ページ		
夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン			
事業区分	新規	継続	● 施策No. 41-04-01

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度				備考	注意事項
	事業内容		事業内容			
市政執行の根幹となる予算編成、市議会の開催、起債・交付税受入れなどをを行う。	・当初予算書、補正予算書、附議案等の作成・印刷 ・起債の申請、受入 ・普通交付税、特別交付税の算出、申請、受入 ・公会計研究会への参加	・当初予算書、補正予算書、附議案等の作成・印刷 ・起債の申請、受入 ・普通交付税、特別交付税の算出、申請、受入 ・公会計研究会への参加 ・地方公営企業等金融機関への出資	・当初予算書、補正予算書、附議案等の作成・印刷 ・起債の申請、受入 ・普通交付税、特別交付税の算出、申請、受入 ・新公会計制度移行に伴うシステムの整備	・当初予算書、補正予算書、附議案等の作成・印刷 ・起債の申請、受入 ・普通交付税、特別交付税の算出、申請、受入 ・新公会計制度移行に伴うシステムの整備		(注1) 事業内容は、①緊急性、②地域の実情、③効果、④熟度、⑤有利財源の確保の観点により、毎年ローリング（見直し）する中で変更していくことがあります。
事業の概要	・当初予算書、補正予算書、附議案等の作成・印刷 ・起債の申請、受入 ・普通交付税、特別交付税の算出、申請、受入 ・地方公営企業等金融機関への出資 ・新公会計制度への移行及びシステムの整備					(注2) 事業費（財源内訳）は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。
事業の対象者（交付先）						
市役所各課、市議会等						
事業費（百万円）	H19決算額	H20決算額	H21決算額	H22予算額	H19~H22合計	
※百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。	9	33	9	9	60	
財源内訳 (インプット)	一般財源	9	14	9	9	41
	国庫支出金					
	県支出去金					
	起債（）					
	その他（諸収入）		19			19